

小平市公共施設マネジメントニュース

令和2年10月号

「(仮称) 小平第十一小学校の更新等に関する基本計画」策定に係る 小平第十一小学校へ複合化する公共施設の方向性について

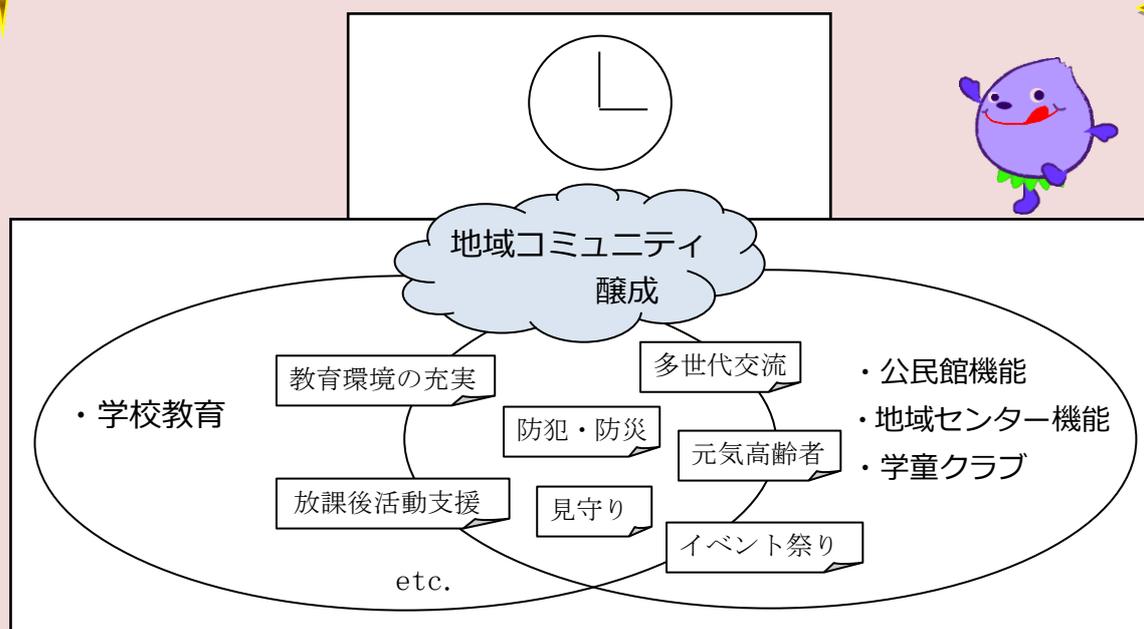
将来の人口減少、公共施設の老朽化等、公共施設を取り巻く環境が変化中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取り組む公共施設マネジメントを推進しています。

小平第十一小学校は、1967年に建築され、建物の老朽化が進んでいることなどから、建て替えることが決まり、新しい小平第十一小学校に関する基本計画を令和3年秋頃までに策定する予定です。

小平市の公共施設マネジメントでは、公民館や地域センターなどの地域学習、コミュニティ機能を、学校建て替えの際に複合化することにより、“小学校を地域の核”とした地域コミュニティの醸成を図っていくことを目指しています。

この度、小平第十一小学校の更新では、**花小金井北公民館**、**花小金井北地域センター**及び**学童クラブ**の機能を小学校へ複合化する方向性とします。

小学校を地域の核とした地域コミュニティの醸成



「小平第十一小学校へ複合化する公共施設の方向性について」説明会を開催します

小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討を経て、令和2年9月に方向性を示しました。小学校へ複合化する標準的な施設、周辺施設の具体的検討等を踏まえ、複合化する施設の方向性について説明会を行います。

【開催日等】① 令和2年11月10日(火) 18時30分から19時30分

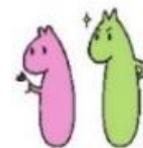
場所：花小金井北公民館 ホール

② 令和2年11月12日(木) 18時30分から19時30分

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室

③ 令和2年11月14日(土) 10時00分から11時00分

場所：小平第十一小学校 体育館



「小平第十一小学校へ複合化する公共施設の検討状況について」説明会

小平第十一小学校へ複合化する施設の方向性を定める過程で検討状況について説明会を行い、延べ40名の参加をいただきました。

【開催日等】① 令和2年9月2日(水) 18時30分から19時30分

場所：花小金井北地域センター 第一・第二集会室

参加人数：8名

② 令和2年9月8日(火) 18時30分から19時30分

場所：花小金井北公民館 ホール

参加人数：25名

③ 令和2年9月12日(土) 9時30分から10時30分

場所：小平第十一小学校 体育館

参加人数：7名



花小金井北地域センターでの説明会の様子

【主な質疑応答等について】

- ①花小金井北地域センターを利用しているが、複合化後は小学校が活動する昼間の時間帯は貸し部屋が利用できないということか。
- (市)複合化に関して、学校とは別に地域コミュニティ施設のスペースを設ける予定であり、学校が運営している昼間の時間帯にまったく利用できないという想定はありません。学校、地域コミュニティ施設、共用部分の交流のバランスについては今後検討していきます。
- ②学童クラブは複合化の対象となる可能性が高いようだが、学童クラブの定員及び面積の想定があれば確認したい。
- (市)現時点では未定ですが、国の基準を満たすよう今後検討していきます。
- ③花小金井北公民館は、エレベーター等がなくバリアフリー未対応であり、車いす利用者や杖利用者は利用することが困難である。障がい者・健常者の垣根を超えた施設とすべきだが、現状そのようになっていないので、よく考えてもらいたい。
- ④子どもが十一小に通っており影響があるので、工事の始まる時期が知りたい。
- (市)一般的なスケジュールとして、設計3年、工事3年程度を想定しています。ただし、校舎の建設位置や仮設校舎を造るのか等によってスケジュールが変わってくるので、現時点では明確に示すことはできません。
- ⑤児童が身近に高齢者と交流を持つことは教育上も地域にとっても良いこと。学校更新を機に、地域がまとまり、コミュニティが回復するチャンスにしてほしい。
- ⑥公民館のサークル活動で施設を利用しているが、公民館が小学校へ複合化される際は、床面積50%縮減になるとのことで、どうなるか心配である。ロッカーや保管庫も確保して、活動の継続が困難にならないよう配慮してほしい。利用者・利用団体ヒアリングの日程が決まっていれば知りたい。
- (市)複合化する施設の方向性を示した後にヒアリングを予定しています。時期は11月以降を予定しており、今後、複合化する施設の利用者・利用団体と日程調整を行っていきます。
- ⑦子どもが十一小に通い、私も花小金井北公民館を利用している。十一小を複合化するということだが、セキュリティに関して検討の状況はどうか。
- (市)セキュリティについては、重要なことと認識しています。地域の目で子どもを見守るか、学校と地域利用の建物を区分するか、セキュリティ確保の方法は様々に考えられます。今後、保護者や教育委員会、学校関係者と話し合いを重ね、丁寧に検討を進めていきます。ただし、複合化を機に、更なる地域コミュニティの醸成を見据えると、完全に建物を分けてしまうと交流が生まれなくなる懸念があり、その点も考慮しながら検討します。

【お問合せ】 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557 FAX042-346-9513

メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp